

平成22年7月12日

お知らせ

資料提供先

三次記者クラブ

土木の最新技術を工業大学生が見学

～GPSを使った盛土締固め管理技術を用いた現場を案内～

広島工業大学の学生を対象とした中国横断自動車道尾道松江線の現場見学会を開催します。

今回案内する吉舎改良工事は、三次市吉舎地区で施工中の延長1,320m、盛土量44万 m^3 、切土量37万 m^3 の大規模な工事（着手：平成22年2月、完成予定：平成23年度末）で、最新技術を用いて施工しています。

今回の見学会の現場では、盛土の新しい管理方法である「GPS・締固め管理システム」を実際に使って、盛土の品質管理等を行っており、土木技術への理解を深めていただくことを目的として開催します。

なお、当日は他にも橋梁架設現場や三次JCT・ICの現場も見学していただきます。

※今回の見学会は、新たな参加者の募集は行いませんが、記者の方の取材は可能です。

日 時：平成22年7月13日（火）

14：50～15：20（その後、他現場を17：00まで案内）

集合場所：三次市吉舎町吉舎地内（詳細は別紙のとおり）

対 象：広島工業大学 都市建設工学科の学生

問い合わせ先

国土交通省 中国地方整備局 三次河川国道事務所

副所長（道路担当）

石川 庄嗣

【担 当】建設監督官

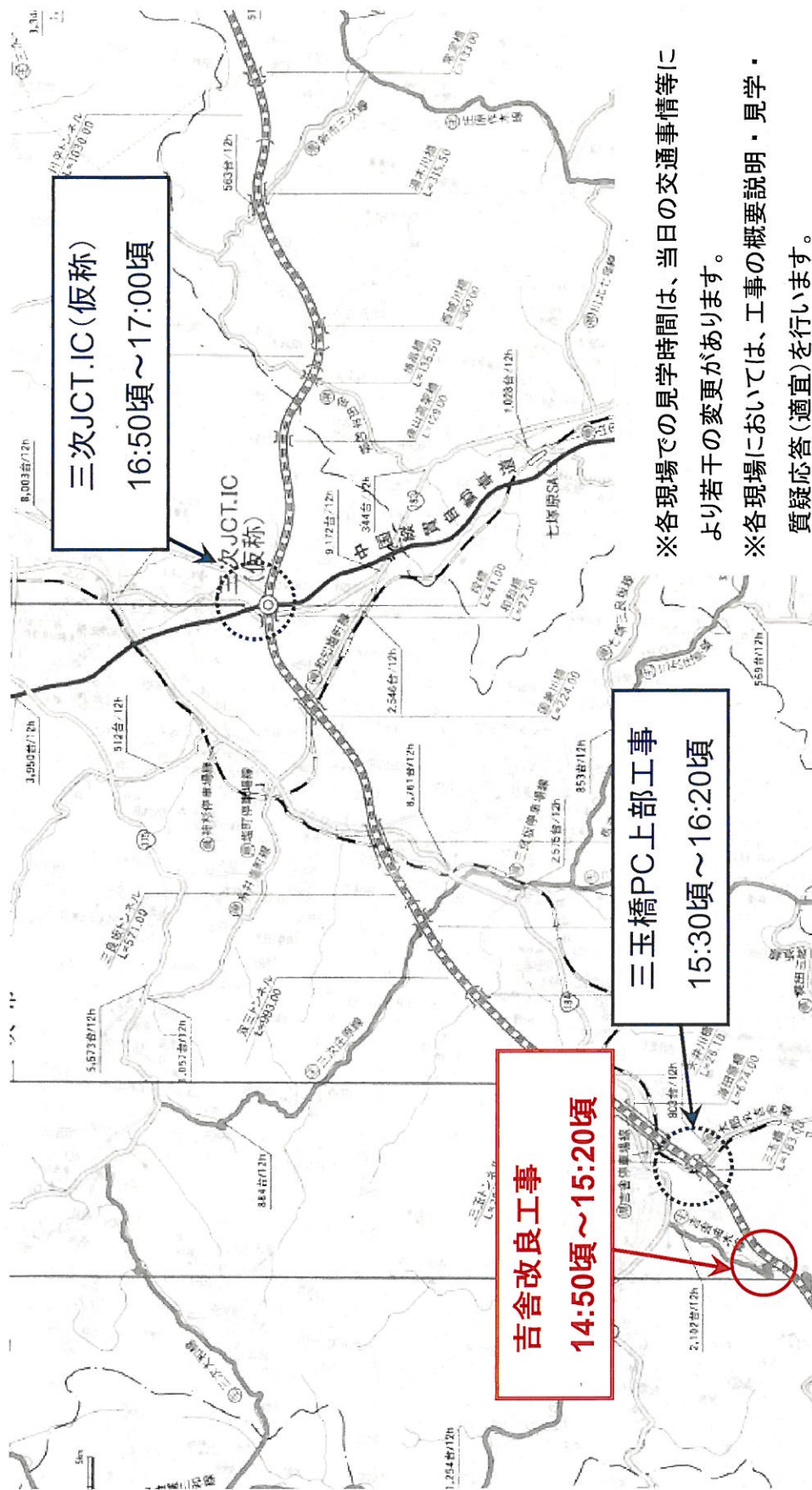
桑嶋 弘志

【広報担当】調査設計課長

丹後 浩一

電話番号（0824）63-4121（代表）

現場見学会場の位置及び日程



※各現場での見学時間は、当日の交通事情等に

より若干の変更があります。

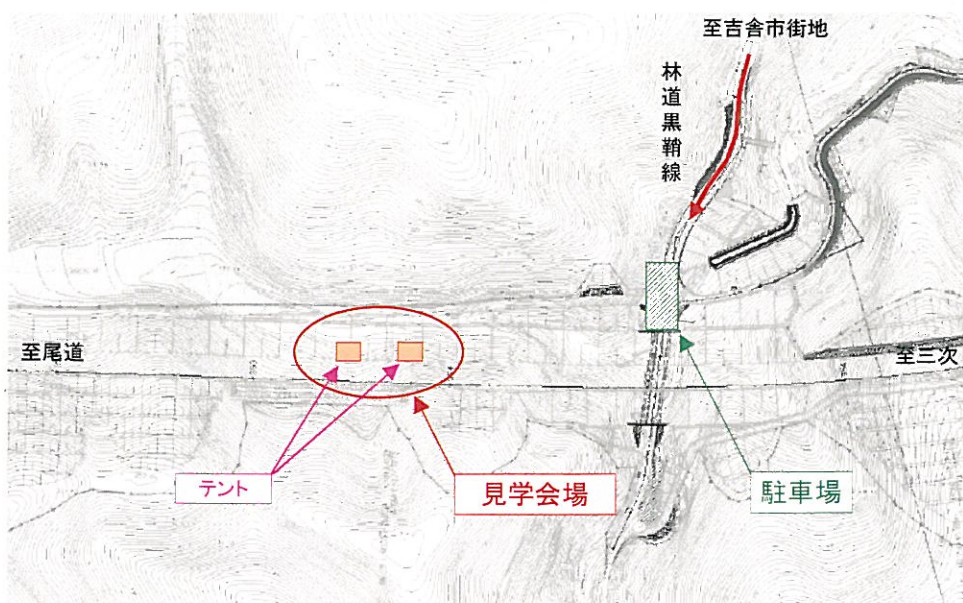
※各現場においては、工事の概要説明・見学・

質疑応答(適宜)を行います。

尾道松江線吉舎改良工事 現場案内図



《 見学会場拡大図 》



GPS・締固め管理システムとは、

～土木工事も情報化！～

《特徴》

- ・従来「点」で行っていた締固め管理を、「面」で管理することにより、**盛土品質を向上**
- ・振動ローラー転圧中に締固め状況をリアルタイムで**把握**することにより、**確実性を向上**

<従来の方法>

- ・既定の盛土量毎に測定
- ・現場密度等を測定



<今回の方法>

- ・GPSを用いて全面で測定(50cmメッシュ)
 - ・転圧回数をリアルタイムに確認(※)
- ※転圧回数と締固め度の関係を試験施工で把握することにより、最適転圧回数を決定します。

